

マクロのインストール方法の説明（Word2003 版）

みんなのワードマクロ

このたびは、マクロテンプレートをダウンロードいただきありがとうございました。

ダウンロードいただいたワード用のソフトウェア（ユーティリティ）をご利用いただくためには、ワードに「マクロテンプレート」をインストールする必要があります。

インストールは、クリック数回で完了する簡単な操作ですので、リラックスして実行してください。

また、インストールが失敗した場合にも、本マニュアルに従って落ち着いてインストール作業をお楽しみください。

目 次

1. インストール方法	2
2. マクロが実行されない??	3
2-1. マクロが無効化されている場合	4
2-2. デザインモードがオンの場合	5
3. マクロのオン・オフの切替方法	6
4. その他の関連情報	8

1. インストール方法

マクロテンプレートをダブルクリックして開くと、図 1 のような「セキュリティ警告」が表示されることがあります。

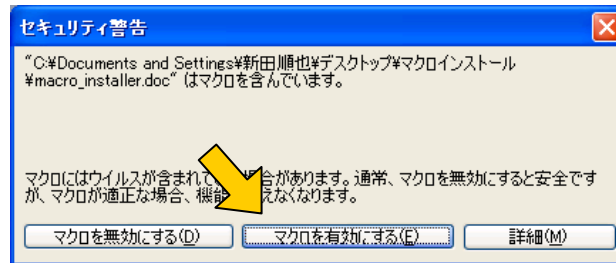


図 1 セキュリティ警告 (Windows XP + Word 2003)

「マクロを有効にする (E)」(図 1) をクリックしてください。テンプレートが開かれます。

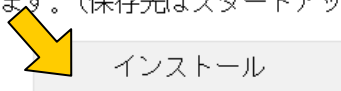
マクロテンプレートが開かれると、図 2 のような説明が書かれています。

▼インストール方法

古いバージョンのマクロテンプレートを削除してからインストールしてください。
ボタンをクリックしても何も起こらない場合の対策は、PDF ファイル (はじめに) をご参照ください。

ソフトにより表示が
異なります。

こちらのボタンでインストールできます。(保存先はスタートアップフォルダ) です。



インストールに成功すると、ツールバーに下記のボタンが表示されて、このインストール用のファイルは自動で閉じられます。(もし、自動で閉じない場合には、「変更を保存せずに、閉じてください。」)

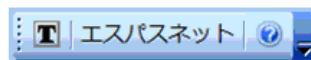
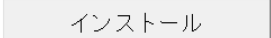


図 2 マクロテンプレートのインストール方法の説明

説明の指示に従って、 をクリックしてください。

インストールが成功すると、自動でマクロテンプレートが閉じられて、インストールが終了します。

インストールに用いたマクロテンプレートは、アンインストールにも使いますので、大切に保存してください。

2. マクロが実行されない??

マクロが実行されない原因は、「マクロが無効化されている場合」と「デザインモードがオンの場合」の2つの場合が考えられます。その対処方法の概略を以下に示します。

(1) マクロが無効化されている場合

Word のセキュリティの設定が高いレベルに設定されている場合には、マクロを含む Word 文書が開かれると、マクロが自動的に無効にされます。

つまり、パソコンにとって有害なマクロ（たとえば、マクロウィルス）を含む Word 文書を開かないようにするための措置です。

「みんなのワードマクロ」で配布するマクロテンプレートは当然マクロを含みますから、このマクロがオフ（無効化）されたわけです。

以降のセクションで個別に説明する方法は、このセキュリティレベルを「中レベル」に変更する方法です。

(2) デザインモードがオンの場合

デザインモードとは、Word 文書中に、マクロを対応させたボタンを配置することができるモードのことです。

このモードは、「設計中」のモードなので、実際のマクロボタンを実行することができません。

よって、以降のセクションでは、このデザインモードをオフにしてマクロボタンを実行できるように、具体的に説明します。

2-1. マクロが無効化されている場合

1. 「セキュリティ」設定画面を開く

ツール (T) > マクロ (M) > セキュリティ (S) とたどり、「セキュリティ」の画面を開きます (図 3)。

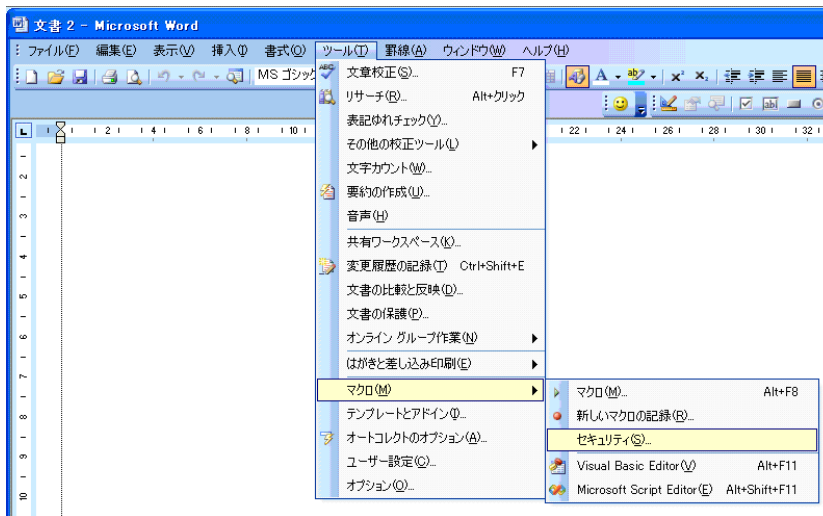


図 3 「セキュリティ」のメニュー

2. セキュリティのレベルの変更

セキュリティレベルが「高 (H)」か「最高 (V)」に設定されている場合、「中 (M)」に変更します (図 4)。

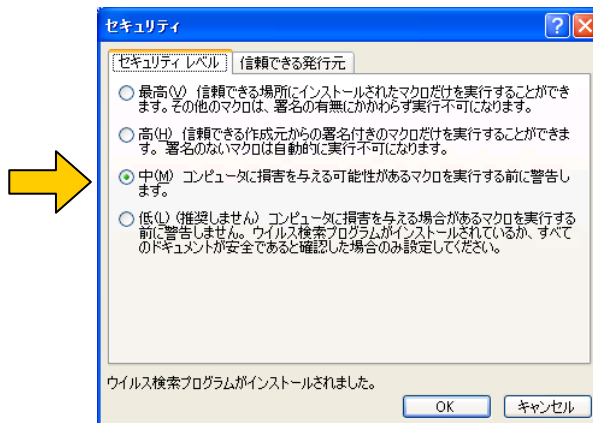


図 4 「セキュリティ」のダイアログ

3. ワードを再起動して、この文書を再度開く

マクロテンプレートの変更を保存せずに、ワードを終了します。その後再度マクロテンプレートを開きます。このときに「セキュリティ警告」が表示されますが、「マクロを有効にする (E)」を選びます (図 5)。

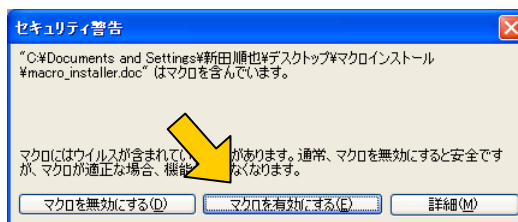


図 5 「セキュリティ警告」のダイアログ

上記の方法でも改善されない場合には、次の項目の方法にて確認してください。

2-2. デザインモードがオンの場合

デザインモードがオンになっている場合に文書中のボタンをクリックしても、マクロが実行されません。以下のように確認します。

1. 「コントロールツールボックス」を表示

メニューの 表示>ツールバー>コントロールツールボックス から、「コントロールツールボックス」のツールバーを表示させます。

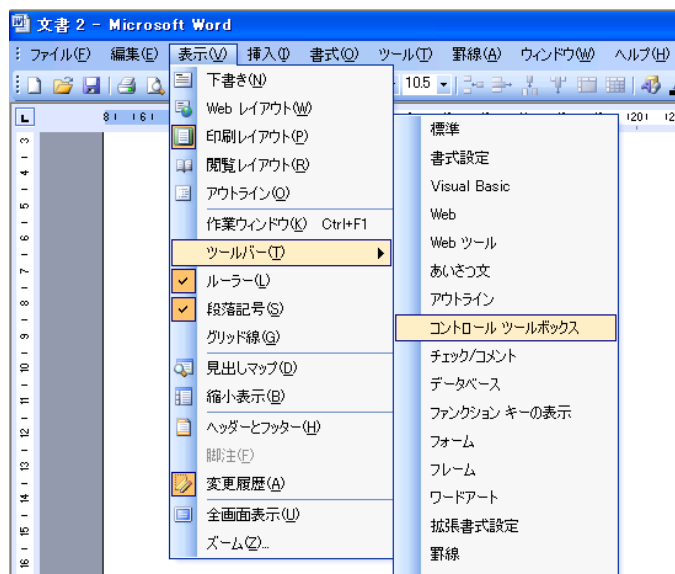



図 6 「コントロールツールボックス」の表示方法

2. 「デザインモード」をオフ

デザインモードがオンになっている場合には、図 7 の矢印で示したボタンがクリックされた状態になります。また、ワードの設定によっては、画面中に同じボタンが表示されていることもあります。

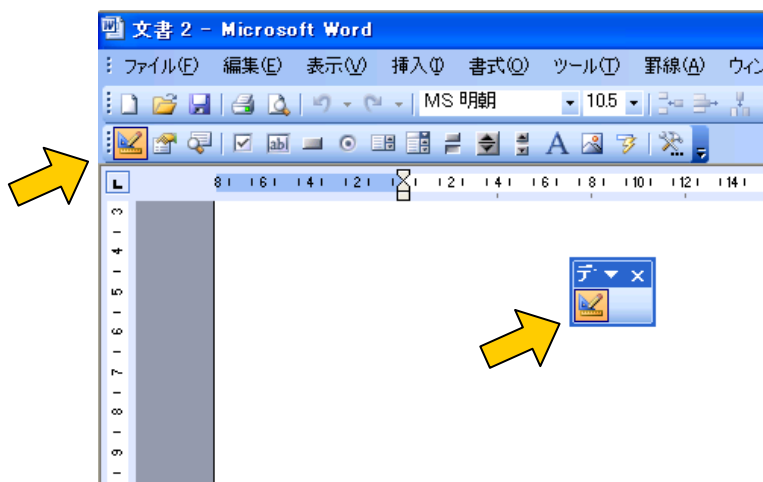
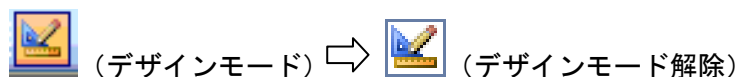


図 7 デザインモードがオンの場合の「コントロールツールボックス」の表示

このデザインモードの状態では、マクロが実行されませんので、上記のボタンをクリックして、デザインモードを解除します。



3. マクロのオン・オフの切替方法

マクロテンプレートをオンにしてマクロを利用可能な状態にすることを、「アドインとして使用する」とも言います。インストールでの上書きやアンインストールに失敗した場合、マクロテンプレートをオフにする必要があります。

1. 「テンプレートとアドイン」ダイアログを開く

メニューの ツール (T) > テンプレートとアドイン (I) ... からダイアログを開きます (図 8)。

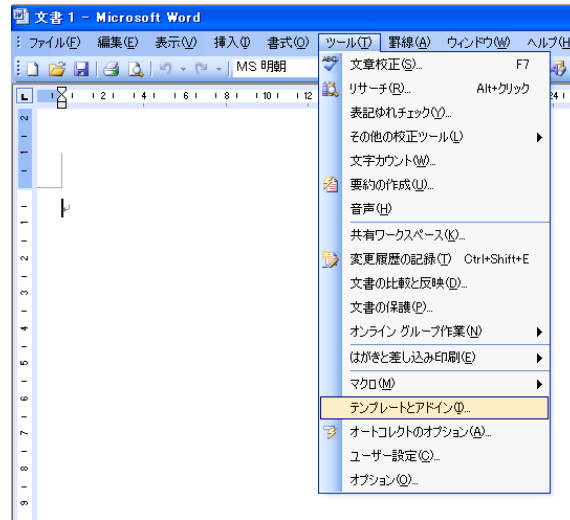


図 8 「テンプレートとアドイン」ダイアログの開き方

2. 使用するテンプレートのチェックボックスのオン・オフを切り替える

図 9 に示した画面の「アドインとして使用できるテンプレート (G)」の項目に、「ユーザーテンプレートフォルダ」と「スタートアップフォルダ」に保存したマクロテンプレートが表示されます。

チェックボックスをオンして「OK」ボタンをクリックすると、マクロが使用可能になります。

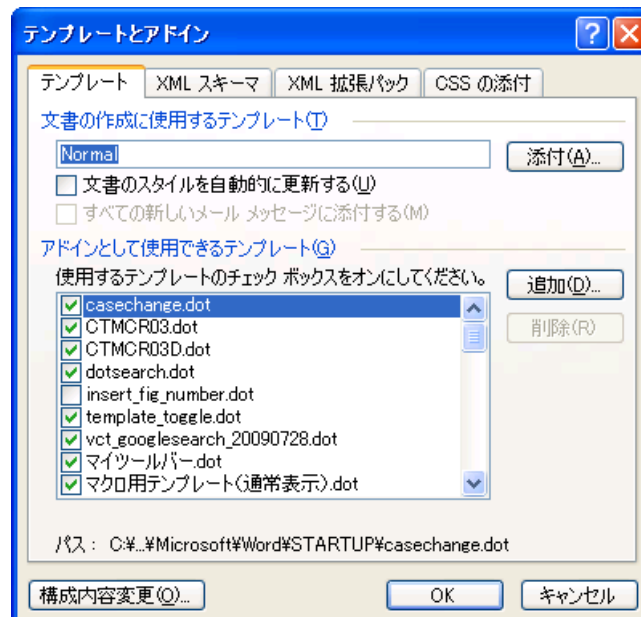


図 9 「テンプレートとアドイン」ダイアログ

もし、利用したいマクロテンプレートが表示されていない場合には、「追加」ボタンをクリックします。

すると、図 10 のように、「ユーザーテンプレートフォルダ」が開くので、マクロテンプレートを選択してください。

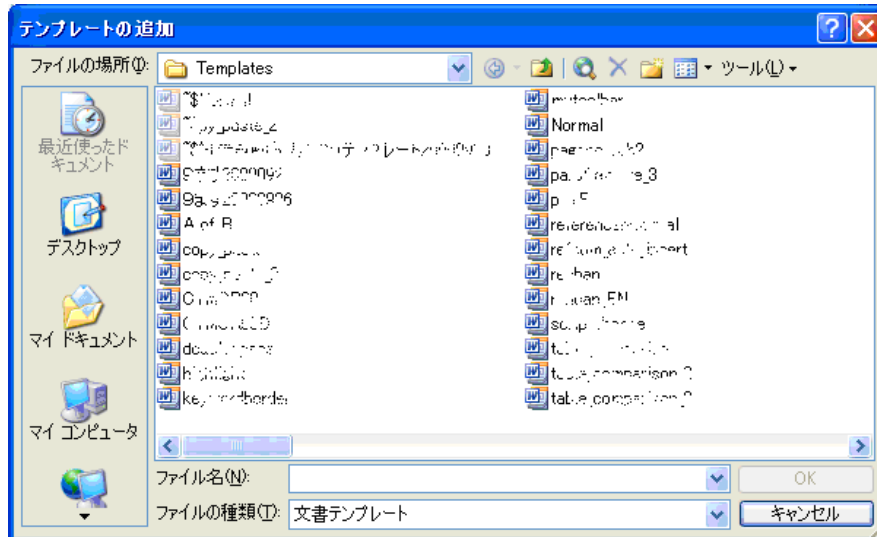


図 10 「テンプレートの追加」のダイアログ

詳細は、「[Wordで実践 やさしくて役に立つ『マクロ』事例集](#)」の P.285~P.290 をご覧ください。

4. その他の関連情報

▼作者の関連サイト

- ・ [みんなのワードマクロ \(アメブロ\)](http://ameblo.jp/gidgeerock/)
ワードマクロに関する情報（マクロテンプレート、プログラムのコードと解説、書籍紹介、ウェブサイト紹介など）を公開しています。
- ・ [85,000人の心に灯を](http://www.happyfreelancers.jp/)
特許翻訳者の水野麻子氏による特許翻訳者支援サイトです。運営スタッフとして参加しています。特許翻訳に役立つパソコンの使い方、辞書の使い方など役立つ情報を公開しています。

▼メルマガ

【みんなのワードマクロ】メルマガ <http://www.mag2.com/m/0001007563.html>
マクロテンプレートの更新情報や上記ブログの内容を月に1回発信します。
マクロに関するバグの修正や更新があった場合には、このメルマガを通じてご連絡いたしますので、必要な方はご登録ください。

▼ワードマクロに関するおすすめ書籍

- ・ [Wordで実践 やさしくて役に立つマクロ事例集](#) (西上原 裕明 著)
- ・ [作って簡単・超便利! Wordのマクロ実践サンプル集](#) (西上原 裕明 著)
- ・ [実務翻訳者のための Word マクロ 基礎の基礎](#) (水野 麻子 著)
- ・ [自分で作る Word マクロ \(1\), \(2\)](#) (水野 麻子 著)
- ・ [Wordが変わる 1行で変わる! すぐに使える 1行マクロ 実例 101](#) (水野 麻子 著)

▼マクロ使用上の注意

プログラムの作成と動作確認は万全を尽くしておりますが、本ソフトにより引き起こされたいかなる事態へも責任は負いかねますので、ご了承ください。

▼マニュアル作成日時

2010年10月20日

▼動作確認をしたシステム

Windows XP + (Word 2003, Word 2007, Word 2010)

Windows 7 + (Word 2003, Word 2007, Word 2010)

▼作者連絡先

新田順也 (wordvba55@gmail.com)

▼著作権について

本マニュアルの著作権は、作者である新田順也が所有しています。